

令和5(2023)年度 保護者等からの事業所評価の集計結果【放課後等デイサービス(発達障がい児個別療育事業)】

公表: 令和6年4月1日

事業所名 門真市立こども発達支援センター

保護者等数(児童数) 8人 回収数 7人 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	0	0	0	0		引き続き、環境の設定の工夫に取り組んでまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	1	0		引き続き、専門知識の習得に向けた職員研修を実施するほか、職員一人ひとりが自己研鑽に取り組んでまいります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	0	0		引き続き、設備等が十分に配慮されているかを確認しながら、療育をしてまいります。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*1</u> が作成されているか	7	0	0	0	0		引き続き、保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画が作成できるよう、グループ全体で取り組んでまいります。
	⑤ <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	7	0	0	0	0		担任が中心となり活動プログラムを工夫しておりますが、子どもたちの様子を確認しながら幅広い活動プログラムが提供できるよう、取り組みを進めてまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、子どもと活動する機会があるか	2	2	1	1	1		子ども1人1人に対して、療育を提供する時間が週1回1時間となっているため、地域の放課後児童クラブに通う子どもと活動する機会を設けることは難しいですが、療育を受けている子どもは全て、地域の小学校に通学しており、また、放課後児童クラブに通う子どももいるので、療育の中で引き続きそういった子ども同士の交流を継続してまいります。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0	0		引き続き、丁寧な説明を行うよう心掛けてまいります。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	0	0	0	0		引き続き、保護者が個別療育へ来所された時などを捉え、保護者と子どもの様子について情報共有し、保護者の子育てへの不安や困りごとを傾聴するなど、よりよい療育につながるよう取り組んでまいります。
	⑨ 保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、子どもと活動する機会があるか	2	1	2	1	1		子ども1人1人に対して、療育を提供する時間が週1回1時間となっているため、地域の保育園や認定こども園・幼稚園等に通園する子どもと活動する機会を設けることは難しいですが、療育を受けている子どもは全て、地域の小学校に通学しているため、療育の中で引き続き子ども同士の交流を継続してまいります。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	1	3	0		今年度は、保護者同士の集いの機会として12月4日にカーネーションくらぶを開催させていただきました。今後につきましても、年長児を対象とした同年代の子どもの小グループでの療育を行うことで保護者同士の交流の場を提供できるよう取り組んでまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	4	0		引き続き、苦情等申立先について、利用契約時に分かりやすく丁寧に説明を行ってまいります。
	⑫ 事業所に通所する子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	0	0		引き続き、子どもとは子どもの特性に合わせた意思疎通を図り、保護者とは毎日のおたよりを中心に電話、面談等で意思疎通を図ってまいります。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	3	0		おたより「HANA・TABA」を年3回(6・9・2月)発行し、行事予定等をお知らせしているほか、様々な機会を捉えて、保護者にわかりやすい情報発信を検討してまいります。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0	0		引き続き、個人情報取り扱いについて十分注意し、研修等にも参加してまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	0	0	1	0		非常時に対応するのに十分なマニュアルとなるよう、策定、改訂をしております。また、引き続き、防犯訓練も実施しております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1	0	5	0		毎月避難訓練を行い、課題は会議等で話し合っております。また、実施の前後には、できるだけ保護者にお知らせをするよう、取り組んでまいります。
満足度	⑰	子どもはセンターに通うことを楽しみにしているか	7	0	0	0	0		引き続き職員のスキルアップを図り、センターへ行くことが楽しみになるよう、日々取り組んでまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7	0	0	0	0	◇受給者証をとりに行く通級前にも何度も足を運ぶことが多く仕事の都合をつけるのが大変でした。できるだけ少ない回数で済むようにしていただくと助かります。1年間ありがとうございました。	引き続き、療育の工夫を重ねることで、よりよい療育を行えるよう、また、保護者とのコミュニケーションを密に取り信頼関係を築きながら必要な支援が行えるよう取り組んでまいります。また、必要なタイミングで保護者の悩みに寄り添えるよう、普段から相談しやすい雰囲気づくりに努めながら、保護者から専門職等に相談された際は、担任と共有し、子どもの成長につながる助言を行うよう、取り組んでまいります。

(注釈)

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果【放課後等デイサービス(発達障がい児個別療育事業)】」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。